

和剣

VOL. 23

2007年 12月 26日

和歌山県スポーツチャンバラ協会
〒640-8033 和歌山市本町4丁目32番地
TEL 073-433-7720
FAX 073-433-7730

1. 緊急連絡事項。

最近、協会の迅速な連絡体制に“綻び”が出て、事業実施計画の円滑な決定等に支障を生じていることから、役職体制と連絡システムの見直しが急務となり、役員人事等を刷新するための臨時役員会を近日中に開く必要に迫られています。役員・指導者・会員が“本気”で取り組める“楽しい協会”を創り上げるための人選等に、“より良き智慧”を結集して下さい。

2. 第7回合同稽古等の結果。

11月27日の「第7回合同稽古」及び「当面の課題についての打合せ会議」には、福森理事長、大江理事、澤田監査、岡崎理事と山下の5名が出席しました。詳細は下記のとおり。

3. 当面の課題についての打合せ会議の結果。

和歌山県協会の今後の在り方を巡る、以下のようなテーマが熱心に議論されました。組織運営の基盤固めの途上では、一度のみならず、再々に、必ず生起して来る類の道筋です。腹藏なく、忌憚のない意見を交換しながら、より良い基本方針の決定に務めて下さい。

- ① 協会行事の実行にあたり、指導者・役員としての責任感の欠如が懸念される事例の根絶。
- ② 本業に支障を来たさず、趣味の範囲内で取り組める協会事業の運営。
- ③ BBS関係者のスポチャンへの参画は、その活動に有益と認める範囲内であることの理解。
- ④ 協会主催行事の必要経費は、担当支部・道場（指導者・役員）に対して確実に支弁する。

しかし、会員がボランティア精神で自発的に協力する事業についての「謝礼金」は（実際に金員を費消した訳ではないので）、その受領には拘らない。

4. 第16回近畿兼大阪大会（12月2日）の成績。

大会へは自灯館と近鉄カルチャーの選手が参加し、団体戦では3回戦（ベスト16）まで進出する大健闘でした。チーム編成は中原翔太（先鋒）、滝本友紀（中堅）、石上公望（大将）。

5. 当面の行事予定。

- ① 第8回合同稽古 日時：1月。 場所：未定。
- ② 日本スポーツチャンバラ協会 第33回師範会（師範・代・インストラクター）
日時：1月27日 午前10時から師範会。午後12時30分から賀詞交換会。
- ③ 第1回審判講習会（案） 日時：1月～2月頃。 場所：未定。
- ④ 和歌山県協会総会 日時：2月中。 場所：未定。

✿ 無刀取り ♡

家康は「無刀取り」の秘剣について、ひどく興味を持っていて、「わしが相手になるから、実際にこの場でやってみてはくれぬか」と石舟斎に懇望した。＜中略＞家康は真剣ではなく、木太刀をかまえて真っ向から振りかぶっていった。石舟斎は、両の腕を膝の前にたれさげ、背を丸くしながら前へ進んでいったが、下から柄を取るなり、次の瞬間には、家康の木太刀を空に飛ばしていた。そして、左腕で家康を抱きかかえ、右手で家康の胸を軽く突き倒すようにした。「うむ、恐れ入ったる秘術、見事なものである」よろめきながら、家康はひどく感じ入った。（小山龍太郎 著「真説・日本剣豪伝」荒地出版社 刊 より抜粋）